

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	電気回路学第一演習		
英文授業科目名	Exercises in Electrical Circuits I		
開講年度	2006年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	専門科目-学科専門科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 電子工学科		
担当教官名	西 一樹		
居室	西 2 - 7 1 5		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nishi@ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
「電気回路学第一」の講義内容をより深く理解するための演習を行う。

【前もって履修しておくべき科目】
微分積分学，線形代数学などの基礎数学，力学，電磁気学などの物理基礎科目

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
参考書：鎌倉、上、渡辺著「電気回路」（培風館） 参考書：奥村浩士著「電気回路理論入門」（朝倉書店）

【授業内容とその進め方】
「電気回路第一」の内容に関連した演習問題を解きレポートとして提出してもらい、授業時間の後半で模範解答を示す。 課題内容は「電気回路学第一」のシラバスを参照のこと。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法：

演習レポートの提出内容に基づいて評価する。

(b) 評価基準：

各レポート内容により理解度に応じてA,B,C,Dで評価し、全レポートの平均評価がC以上をもって合格とする。

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電子メールで事前にアポイントを取ること。

【学生へのメッセージ】

本演習は、単に計算力をつけるだけでなく、問題を解いた結果を考察すること（あるいはその姿勢）を通して、回路の面白さを発見することに最大の狙いがある。

機械的な計算をこなすことで満足していた高校時代までの勉強法から早く脱却し、問題を解いて（ときには自ら問題を作って）その答えの意味するところの奥深さ・面白さを味わえることができればと願っている。

【その他】